



世界で初めてのテレビ受像 「イ」の字から100周年



1926年12月25日、「日本のテレビの父」と称される高柳健次郎先生が、世界で初めて「イ」の字の受像に成功しました。今年は、その快挙から100周年となる節目の年です。高柳先生はその後、テレビジョン技術の基盤を築き、日本のテレビ産業の発展において先導的な役割を果たしました。テレビジョン技術が数々の日本一・世界一の技術や製品を生み出してきた背景には、高柳先生の「10年先、20年先を目指せ」という教えがあります。

「高柳記念未来技術創造館」(浜松キャンパス)に貴重な展示があります。
開館時間は平日10:00~16:00(12:30~13:30除く)

電子工学研究所が創立60周年の 記念行事を開催しました

高柳健次郎先生の研究室を原点とする電子工学研究所は、新制大学で唯一の理工系附置研究所として1965年に設置されました。2025年10月には、創立60周年を記念して研究所内の見学ツアーや記念講演会が行われました。電子工学研究所は、地域と世界をつなぐ「知の拠点」として、研究・教育・産学官連携をさらに深化させ、次の100年に向けて挑戦を続けてまいります。



静岡大学未来創成基金

当基金では学生への支援や、老朽化した建物・設備の改修、研究者への支援事業などの充実を目的に寄附を募っており、保護者や卒業生、地域の皆様から多大なご支援をいただいています。

みなさまからのご寄附は、日々の教育・研究・学生支援などに活用されています



100円朝食プロジェクトで学生の朝活を支援

Giving Campaign 2025による学生への課外活動支援

教育学部附属静岡小学校への松馬文庫(自然科学関連図書)設置

未来創成基金
ウェブサイト



ご寄附は
こちらから
ゆかりのある学部
にも寄附できます!



静岡大学未来創成基金ウェブサイト <https://kikin.adb.shizuoka.ac.jp>

静岡大学広報・基金課基金係 TEL:054-238-5183 E-mail:kikin@adb.shizuoka.ac.jp

//////////////////// アンケートにご協力ください //////////////////////

誌面に関するWEBアンケートにご協力ください。ご回答いただいた方の中から抽選で10名様に「静大オリジナル 消せる蛍光ペン(青・黄セット)」をプレゼントいたします!なお、当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。



青・黄セット!



左記二次元コードからアクセスいただき、WEBにてご回答ください。
応募締切:2026年7月31日(金)

編集後記

今号では理学部を特集しました。難解と思われがちな理学の世界ですが、取材を進める中で、その面白さや奥深さ、そして理学を学ぶことで培われる力への理解が深まりました。今年度もサイエンスカフェやサイエンスラボなど、ワクワクするようなイベントが予定されています(詳細は1・2ページを参照)。ぜひご参加ください!



SUCCESS

静岡大学広報誌 サクセス

Shizuoka University
Current affairs &
Connective paper for
Every graduate
Student &
Staff

特集

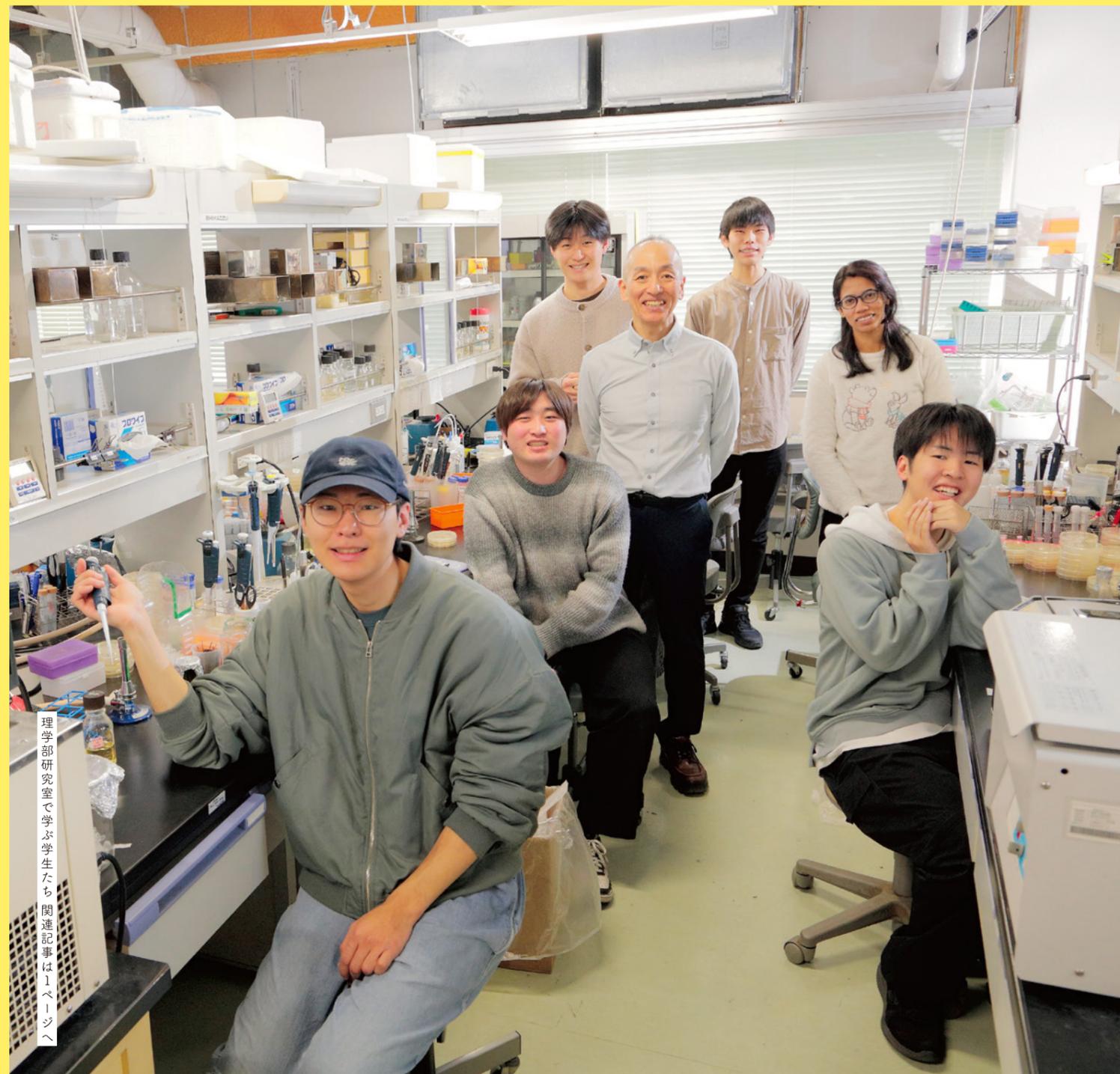
理学の面白さを伝えたい!

／静岡と世界のかけ橋となる人材を育成



35

Spring 2026



理学部研究室で学ぶ学生たち関連記事は1ページへ